

令和5年度第4回文京区地域包括ケア推進委員会資料第1号に係る委員意見及び区の考え方について

《議題》新たな高齢者・介護保険事業計画の中間のまとめについて

No.	頁	項目	意見・質問（原則、原文のまま）	区の考え方
1	73	1-1-11 高齢者 見守り あんし んIOT 事業	<p>私もこの度扉センサーを設置して頂き、離れた家族からは安心との意見をもらっています。有難く感謝しておりますがそこに追加のお願いです。</p> <p>前もって留守予定がある際に今は電話のみの連絡方法しかありません。（東京ガスへ）</p> <p>これをラインにもつなげて頂くと助かります。現在私は、牛乳宅配も日経新聞もラインでOKです。</p>	<p>この度は高齢者見守り扉センサーを設置いただき、ありがとうございます。</p> <p>ご自宅の留守予定がある場合の連絡手段についてのご質問ですが、現状では電話連絡を受け付けるサービス問い合わせ窓口を設置し対応してまいります。</p> <p>今後の利用状況の推移などを考慮し、サービス向上に努めてまいります。</p>
2	157	2 施設サービス	<p>介護老人福祉施設の入所者数を740人と見込む根拠を明示する必要があります。</p> <p>年齢推移と関係して、要介護者の在宅、施設サービスの利用者数が想定されていると思います。</p>	<p>区における特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）の整備については、人口推計のほか、利用実績、将来の利用予測、区民ニーズなどを踏まえ、3年ごとに策定する高齢者・介護保険事業計画において目標を掲げて進めています。現在の目標数値である定員740人は、全国的に取り組んでいる2025年問題に対する本区の対応策の1つであり、平成27年度から目標に掲げ、取り組んできています。</p> <p>都では、2025年問題に対応するため、平成26年12月に策定した「東京都長期ビジョン」において、令和5年の都高齢者人口推計327万人を元に、令和7（2025）年度末目標として都内特養定員6万人分を掲げました（高齢者人口に対する整備率約1.8%）。その後、令和5年1月に策定した「未来の東京」戦略では、令和12年の都高齢者人口を334万人と推計し、令和12（2030）年度末目標として都内特養定員6万4千人分を掲げました（整備率は約1.9%）。</p> <p>これを受け、区においても都の整備方針を踏まえた検討を行い、区における特養の利用実績（区外特養入所者も含む。）と、現時点で300人を超える特養の入所希望者名簿の人数を前提に、令和4年度に実施した高齢者等実態調査の結果を踏まえて、現在策定中の高齢者・介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）において、介護基盤整備計画案を示したところ です。</p> <p>区の計画における特養整備率は、都が掲げた目標整備率には届いていませんが、区が取り組む健康寿命の延伸、在宅医療と介護の連携、認知症施策により、在宅で過ごせる環境を整えるとともに、地域密着型サービスのうち、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）の整備を進めることで、都の目標整備率との差を埋めていきます。</p>

No.	頁	項目	意見・質問（原則、原文のまま）	区の考え方
3	157	3 その他サービス	<p>有料老人ホームを記載する前に軽費老人ホーム、養護老人ホームを考えることが必要と思います。</p> <p>軽費老人ホーム、養護老人ホームの整備は考えていますか？</p>	<p>(都市型)軽費老人ホーム及び養護老人ホームの整備につきましては、区として整備計画を予定はしてございませんが、事業者等から整備の要望があれば検討いたします。</p>
			<p>2階建てのアパートに住まわれる、歩行困難であり、入浴できない高齢者などは外出もできにくい状態です。</p>	<p>区では、介護保険制度のほか、区の任意事業により高齢者等への外出支援等を行っておりますが、いただいた意見を参考に様々な施策を織り交ぜながら対応を検討してまいります。</p>
			<p>低所得高齢者層の対応策も考える必要があると思います。</p>	<p>低所得者や高齢者等に対し、「文京すまいるプロジェクト」として、移転費用等助成やすみかえサポート事業等を実施しております。引き続き、高齢者等が住み慣れた地域の中で安心して居住できるよう、幅広い支援を行ってまいります。</p>
4	179	4 介護人材の確保・定着	<p>介護サービスを提供する事業所に勤務する介護人材が不足することが予測されています。</p> <p>介護事業者間、介護支援専門員間の横の連絡がより必要と考えます。</p> <p>事業所規則で定年制がある法人とない法人があります。定年制のある法人の介護従事者が定年を迎え、働く意欲がある場合に、定年がない法人を紹介することもできるような横の組織を文京区でもつくる必要があると考えます。</p>	<p>介護サービスの利用者や介護サービス事業者の利便性を高めるために、インターネットで所在地やサービスの種類等を用い、簡便に事業者の基本情報や介護サービスの空き情報を検索できるシステムを運用しています。その中で、「職員募集サイト」の機能を追加し、介護サービス事業所の求人情報も入手できるようになりました。今後もサービス向上に努めてまいります。</p> <p>なお、事業者相互間及び区との連携確保を図るため、介護サービス事業者連絡協議会を平成11年から設置し、情報提供等を行っております。</p>